

ご 案 内

令和4年12月5日
消 防 庁

「第3回（通算第5回）多様化する救助事象に対応する救助体制のあり方に関する高度化検討会（救助人材育成）」の開催

標記検討会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1 日時 令和4年12月12日（月） 15時00分～17時00分

2 場所 東京都千代田区霞が関二丁目一番二号
総務省消防庁3階 第一会議室（ハイブリッド形式）

3 検討会趣旨

団塊の世代の大量退職により職員の若返りが急速に進み、救助活動を担う職員に対する効果的な教育訓練のノウハウや指導方法の共有・実践が求められる状況にある。

また、救助経験のベースとなる火災が減少する一方で、救助活動全体は依然として増加傾向にあり、救助の場面も多様化し、状況に応じた適切な救助手法の選択・判断が求められている。

このような救助をとりまく状況変化・課題に対応するため、中核人材の育成、効果的な教育訓練体制等について検討する。

4 議題（案）

- (1) 実態調査・視察結果報告
- (2) 理想的な救助隊長像（確定案）
- (3) 理想的な救助隊長像総括表（確定案）
- (4) 中核人材の育成・効果的な教育体制の推進
 - ① 中核人材の育成
中核人材ガイドライン案
→ 意見交換
 - ② 効果的な教育体制の推進
ア 訓練指導マニュアル案

- イ 動画作成に向けた流れ
- 意見交換

5 傍聴の申込みについて

傍聴を希望される方は、下記の内容を明記の上、令和4年12月7日(水)17時00分までに、Eメールにて、下記連絡先まで事前に申込みをお願いします。

- (1) 会議名「第3回(通算第5回)多様化する救助事象に対応する救助体制のあり方に関する高度化検討会」
- (2) 氏名(フリガナ)、職業(お勤めの方は勤務先及び役職)及び連絡先(Eメールアドレス及び電話番号)
 - Eメールでお申込みの場合は、件名を「多様化する救助事象に対応する救助体制のあり方に関する高度化検討会(第3回)傍聴希望」としてください。
 - 傍聴はWEB会議システムを用いた音声のみの中継とさせていただきます。WEB傍聴の方法につきましては、傍聴希望された方に直接、Eメールにて御案内を予定しています。
 - 上記期限を超過して申込みいただいた場合、傍聴をお断りさせていただきます。
 - WEB会議システムの都合上、傍聴希望者が多数の場合は、傍聴者を制限させていただくことがございます。(傍聴できない方には、締め切り後にお申込みいただいた連絡方法(Eメール)により御連絡いたします。)

6 傍聴にあたっての留意事項

傍聴にあたっては、次の留意事項をお守りください。

お守りいただけない場合は、傍聴を切断させていただくことがあります。

- (1) 傍聴は、事前にお知らせする方法のみご利用ください。
- (2) 会議の録画・録音は厳禁といたします。
- (3) 会議開始5分前までに、傍聴の準備をお願いします。
- (4) 参加時の名前(表示名)に必ず“**【傍聴】所属、氏名**”の入力をお願いします。
- (5) その他、消防庁職員の指示に従うようお願いします。

<問合せ先>

消防庁国民保護・防災部参事官付

担当：田中補佐、宮嶋係長、石丸事務官

電話：03-5253-7507(直通)

E-mail：fdma.kyuujo@soumu.go.jp